

# イスラエル経済月報（2022年2月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 友澤 孝規）

<目次>

イスラエルの動き（主な報道） .....	2
主要経済指標.....	5
1. 経済成長率（GDP）	
2. 貿易(Export & Import of Goods)	
3. 失業率（Unemployment Rate）	
4. 消費者物価指数（CPI）	
5. 政策金利（Interest Rate）	
6. 為替（Exchange Rate）	
7. 外貨準備高（Foreign Reserve）	
8. 主要株価推移（TA35）	
イスラエル 経済関係.....	10
<b>IT</b> イスラエルのエネルギー技術マップが完成	
<b>量子</b> イスラエル、同国初の量子コンピュータに6000万ドル超を投資へ	
<b>地方</b> ベエルシェバがかつてイノベーションシーンの裏庭だったとしたら、今は最前線に来つつある	
日本-イスラエル 経済関係.....	17
<b>量子</b> 住友商事 IN VENTURE は量子コンピュータ関連のイスラエル企業 CLASSIQ への投資をリード	
<b>保険</b> SOMPO は不動産保険にイスラエル企業 GEOX のプラットフォームを採用	
<b>宇宙</b> 京セラがイノベーション庁のインキュベーター・プログラムに宇宙技術分野のインキュベーターとして採用	
イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定（目次掲載は主要なもののみ） .....	20
<b>NEW!</b> <b>中東</b> The Future of Israel-Japan-Gulf Relations (2022年3月16日,オンライン)	
<b>防衛</b> ISDEF2021 (2022年3月21~23日,テルアビブ)	
<b>観光</b> IMTM2022 - 28TH INTERNATIONAL MEDITERRANEAN TOURISM MARKET (2022年3月29~30日,テルアビブ)	
<b>スタートアップ</b> 2022 OURCROWD GLOBAL INVESTOR SUMMIT (2022年5月25日,エルサレム/オンライン)	
日本における関連イベントの予定（目次掲載は主要なもののみ） .....	24
<b>サイバ</b> セキュリティ先進国のイスラエルから学ぶ、これから企業が取り組むべきセキュリティ対策とは (2022年3月2日,オンライン)	
<b>NEW!</b> <b>環境</b> JIIN イスラエル 廃棄物・リサイクル技術バーチャルイベント2022 (2022年3月9日,オンライン)	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

## イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 1日 昨月末のイスラエルのアイザック・ヘルツォーク大統領の UAE 訪問で、UAE 皇太子 MBZ が約束したイスラエル企業への投資 100 億ドルの凍結解除を決定と報道。
- 1日 セキュアな法人用ブラウザを開発するイスラエルのサイバーセキュリティ・スタートアップ Island は、1 億ドルを資金調達し、正式にステルスモードから脱した。
- 1日 イスラエルのサイバー企業 Forescout は、医療機器や臨床ネットワークの可視化と脅威の防止を実現する同国のサイバー企業 CyberMDX を 8000 万ドルで買収。
- 1日 イスラエル人が創業した Cybereason は、評価額 50 億円超で米国での IPO を目指すとの報道。同社は昨年 2 億 7500 万ドルを調達した際、約 30 億ドルと評価。
- 1日 イスラエル企業 Rapyd は、香港の Neat の買収を完了。香港での会社設立、ビジネスアカウント、決済サービス等を単一のプラットフォームから顧客提供が可能に。
- 1日 イランのハッカーがイスラエルの防衛企業 Rafael のシステムに侵入した疑いとの報道。ハッカーはイラン政権に支援されている「モーゼス・スタッフ」に所属。
- 1日 イスラエルの電気料金が 2 月 1 日の深夜から 5.7%上昇。電気料金はここ数年下がっていたが、最近の上昇は過去 2 年間で石炭の価格が 2 倍になったため。
- 2日 イスラエル企業 Electreon は、ミシガン州において米国で最初の公共ワイヤレス EV 充電道路システムを展開すると発表。
- 2日 中小企業の複数のデータソースを AI・機械学習で自動分析するオンラインプラットフォームを開発するイスラエル企業 Blyp は、シードで 400 万ドルを調達。
- 2日 予測分析の自動化を目指すイスラエル・スタートアップ Pecan AI は、Insight Partners、Google などから 6600 万ドルを調達。企業価値評価額は未公表。
- 2日 イスラエル企業 Torii は、SaaS の発見、支出の最適化、運用、コンプライアンスを自動化する SaaS 自動管理プラットフォーム開発のため 5,000 万ドル調達。
- 2日 エルサレム地区計画建設委員会は、エルサレムライトレールの新しいパープルラインの計画を承認し、最終承認への道を開いたと発表。路線の長さは 4.5km。
- 3日 イスラエル企業 Cynomi は、エンタープライズグレードのサイバーセキュリティ能力提供を目的とした仮想 CISO プラットフォームの開発に向け 350 万ドル調達。
- 3日 DHL・Express は、イスラエルで最も先進的・革新的で大型のロボット仕分けセンターを設立。貨物の着陸から最終的な受取人に到着するまでの時間を大幅に短縮。
- 4日 エルアル航空は、テルアビブ証券取引所に、アルキア・イスラエル航空の全株式を購入するための覚書に署名したことを通知。自身の株式の 10%を割り当て。
- 6日 ソーシャルスポーツ賭け体験のためのプラットフォームを開発するイスラエルのスポーツテック・スタートアップの Sidelines が 2500 万ドルの資金調達を実施。
- 8日 イスラエル人が創業した小売分析分野のユニコーン企業 Trax は、30～35 億ドル規模でのナスダック IPO を目指すとの報道。
- 8日 イスラエル企業 Rewire は、60 万人の登録ユーザーを皮切りに、2 億 7 千万人の移民労働者に保険商品への即時アクセスを可能にするため、2500 万ドル調達。

- 8日 スマートガラス技術を開発するイスラエルのナノテク企業 Gauzy は ADAS 等を開発するフランス企業 Vision Systems を買収するため 6000 万ドルを調達。
- 8日 運輸省は、テルアビブのアヤロン 4 番目の鉄道路線を 49 億 1000 万 NIS の費用で建設する新しい計画の合意を発表。
- 8日 イスラエル企業 Delek Group は、テルアビブ証券取引所に同社 IthacaEnergy ユニットが日本企業の丸紅石油ガスの買収を 1 億 4000 万ドルで完了したことを通知。
- 9日 オーストリア企業 Tricentis は、イスラエルの SaaS 型テスト自動化プラットフォーム企業 Testim を 2 億ドルで買収。
- 9日 SaaS 型アプリケーションセキュリティプラットフォームを開発するイスラエル・スタートアップ Canonic Security は 600 万ドルを調達。
- 9日 イスラエル企業 Qwak は、モデルが製品に組み込まれた瞬間に管理できるようにする MLOps エンジニアリング・プラットフォーム開発のために 1500 万ドル調達。
- 10日 ソフトウェアサプライチェーンを保護するソリューションを開発するイスラエル企業 Legit Security は、シリーズ A として 2650 万ドルを調達。
- 10日 イスラエルの API セキュリティ企業 Salt Security は、14 億ドルの評価額で 1.4 億ドルを調達。同社は過去 1 年間で売上高 500%増、顧客数 300%増を記録。
- 10日 イスラエル政府は、生活費を削減する政府計画を発表。この計画には、6~12 歳の子供を持つすべての従業員に対する毎月の NIS230 の所得税減税等が含まれる。
- 15日 イスラエル企業 WSC Sports は世界中の 200 以上のリーグと放送パートナーのためハイライト作成・配信を自動化するプラットフォーム開発のため 1 億ドル調達。
- 15日 イスラエル企業 Sharegain は、オンラインブローカー等が株式、債券、ETF を貸し出す Securities Lending as a Service (SLaaS)の開発のため 6400 万ドルを調達。
- 15日 イスラエル企業 Vee 社は、人事担当者がチャリティイベントの検索、調整、共有を簡単にできるボランティア・プラットフォーム開発のため 1200 万ドルを調達。
- 15日 米国企業 Nintex は、イスラエル企業 Kryon を 1 億ドルで買収。Kryon のプロセス・ディスカバリー及び RPA 技術は AIG、Verizon、LTCG、CP 等の企業が採用。
- 15日 調査によると、テルアビブは AirBnb を介して賃貸収入を得るのに世界で 5 番目に優れた都市であり、エルサレムは 10 位と発表。
- 15日 ハイファ港の民営化の入札へのトルコ企業とそのコンソーシアムの参加を失格にすることを決定。失格の理由は、トルコの会社の所有者の 1 人とレバノンとの関係。
- 16日 イスラエル企業 Fireblocks は、同じくイスラエルで暗号決済プラットフォームを開発・提供する First Digital を 1 億ドルで買収し、既存の決済機能を拡張。
- 16日 イスラエル企業 Trullion は、PDF 等非構造化データを取り込みリース会計や収益認識等の財務イメージにする自動化プラットフォーム開発のため 1500 万ドル調達。
- 16日 テルアビブ地区計画および建設委員会は、ラマトガン・ダイヤモンド取引所地区の概要計画を承認。1,750 の住宅ユニット、1,500 のホテルの部屋等を建設予定。
- 16日 ギリシャの航空業界を多様化させた会社であるスカイエクスプレスは、継続的な開発を続けており、本日、エルアル航空との新しいコラボレーションを発表。
- 17日 イスラエル企業 Exodigo は、人工パイプから土壌層・地下水まで、地下の埋蔵物デジタル 3D マップを作成するプラットフォーム開発のため 2900 万ドルを調達。

- 17日 イスラエル企業 Classiq は、量子コンピュータのソフトウェア開発をよりシンプルにする技術を開発するため 3,300 万ドルで調達。住友商事 IN Venture も投資。
- 17日 エネルギー省は、ヨルダン経由でのエジプトへの天然ガス輸出の開始を承認。これにより、エジプトへのガス輸出が 50%以上増加する見込み。
- 18日 イスラエルの培養肉会社 AlephFarms は、レホヴォトの新しい本社に移転。培養ステーキのパイロット生産を開始して、技術力強化のための R&D センターを建設。
- 20日 Google は、超正統派の女子学生対象の 2 年間のコンピューター科学トレーニングプログラムなどイスラエルの技術者多様化のため今後 5 年で 2500 万ドルを投資。
- 21日 イスラエルの VC である Amiti Ventures は新たに 1.3 億ドルのファンドを組成しているとの報道。
- 21日 イスラエルのオルナ・バルビバイ経済産業大臣は、モロッコの産業貿易大臣との間で、経済と貿易における協力に関する新しい協定に署名。
- 22日 イスラエル企業 CHEQ は、不正なトラフィックからビジネスを保護することを望む組織を支援するため、10 億ドルの評価額で 1 億 5000 万ドルを調達。
- 22日 イスラエル・イノベーション庁は、総額 5 億シエケルが与えられるインキュベータプログラムにおける採用者を発表。京セラも宇宙技術分野において採用された。
- 22日 イスラエル企業 Kenbi は、正当なクレジットカード取引が誤解に基づきむやみに拒否されないようにする技術を開発するため、500 万ドルの資金を Seed で調達。
- 22日 イスラエル企業 Valerann は、ナビアプリ、IoT センサー等複数データを組合せ、リアルタイムで正確な道路情報を提供する技術の開発に向け 1700 万ドルを調達。
- 23日 フィンテック分野のイスラエル企業 Pontera は、個人と年金アドバイザーの架け橋となるという抱負から FeeX から社名変更し、4500 万ドルを調達。
- 23日 サイバーセキュリティ分野のイスラエル企業 Astrix Security は、完全な統合ライフサイクル管理の提供に向けて 1500 万ドルを調達。
- 23日 AI に基づく海洋リスクの監視を専門とするイスラエル企業 Windward は、すべての海洋コンテナの透明性と可視性を可能にするスマートソリューションを発表。
- 23日 イスラエル資源採掘大手の Delek Drilling は、同社がモロッコでのオフショア石油およびガス探査ライセンスについて高度な交渉を行っていることを明らかに。
- 24日 Armis Security、monday.com 等約 75 社のイスラエル企業に投資している米国 VC の Insight Partners は、200 億ドルの新ファンドを発表。
- 24日 イスラエル企業 Varos は、eCommerce/SaaS 企業向け競争力分析プラットフォームの開発のため、ステルス状態から脱却し、400 万ドルを調達。
- 25日 イスラエルのゲーム会社大手 Playtika は、1 年ほど前に IPO したばかりだが、会社の売却を含む潜在的な戦略的選択肢を評価するプロセスを開始したと発表。
- 25日 イスラエルのガソリンスタンド大手 Paz Oil は、高速 EV 充電ポイントのネットワークを構築するとの報道。2022 年第 2 四半期に運用開始予定。
- 28日 マイクロソフトが所有する LinkedIn は、イスラエルのマーケティング分析会社 Oribi を 8000 万ドルで買収。本買収により、テルアビブに新センターを開設する。
- 28日 中国企業が保有しているイスラエル最大の食品メーカー Tnuva は、ツヌバネクストと呼ばれる投資ファンドを開設すると発表。

# 主要経済指標

## 1. 経済成長率（GDP）

### ● 2021年の成長率は8.1%成長

中央統計局は、2021年の経済成長率が8.1%だったと発表した。一人当たりGDPは6.3%成長。個人消費の11.7%成長、設備投資の10.5%成長等が大きく寄与。

第4四半期はと第3四半期に比べ16.6%のプラス成長となり、個人消費は19.2%成長、設備投資は14.1%成長、政府支出は17.3%成長、輸出は26.3%成長となった。

出典：イスラエル中央統計局

[Israel's National Accounts -2021 \(cbs.gov.il\)](https://cbs.gov.il/Israel's%20National%20Accounts%20-2021)

## 2. 貿易（EXPORT & IMPORT OF GOODS）

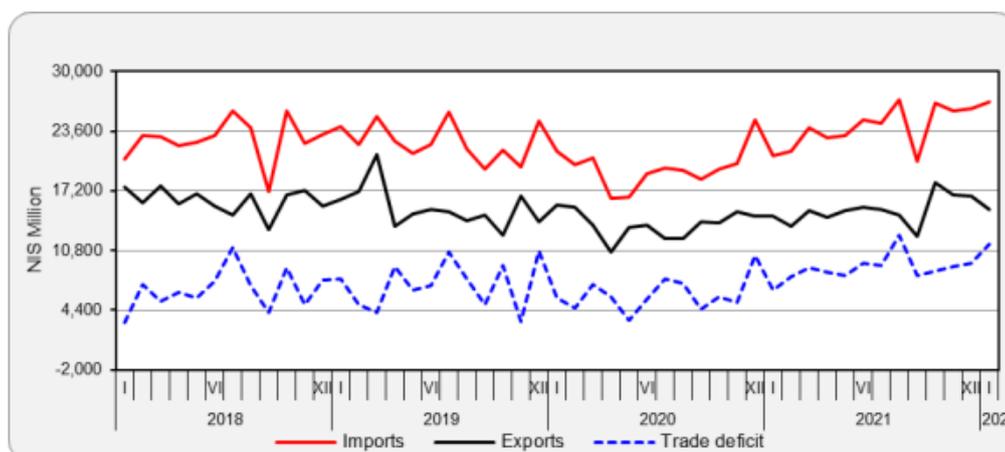
### ● 2022年1月の貿易赤字は115億NIS

中央統計局の発表によれば、2022年1月の物品輸入は267億NIS、物品輸出は152億NISであり、貿易赤字は115億NISであった。

物品輸入の46%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、24%が消費財、14%が機械装置・陸上輸送機、16%が燃料、ダイヤ、船舶、航空機である。物品（船舶、航空機、ダイヤ、燃料除く）の輸入は直近3ヶ月で年率6.5%増加。

鉱工業製品の輸出が全体の85%を占め、13%がダイヤモンド、残り2%が農林水産品。物品（船舶、航空機、ダイヤ除く）の輸出は直近3ヶ月で年率6.3%増加。工業製品輸出（ダイヤ除く）のうちハイテク製品輸出は、40%を占めた。

Diagram 1 - Imports, Exports and Trade Deficit in Goods (original data)



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典：イスラエル中央統計局

[Israel's Foreign Trade, Exports & Imports of Goods: January 2022 \(cbs.gov.il\)](https://cbs.gov.il/Israel's%20Foreign%20Trade,%20Exports%20&%20Imports%20of%20Goods%20:January%202022)

### 3. 失業率（UNEMPLOYMENT RATE）

- 1月の失業率は3.7%で、前月4.1%より改善。

中央統計局は、2022年1月の失業率は3.7%であり、前月比0.4%ポイント減と発表。その他、新型コロナウイルス等に関連した労働関係のデータは以下のとおり。

	12月	1月
失業者（率）	177,900人 (4.1%)	157,200人 (3.7%)
新型コロナウイルス関連で一時的に全く仕事をしていない被用者+失業者数（率）	203,700人 (4.7%)	187,700人 (4.4%)
2020年3月以降解雇又は職場の閉鎖により労働をやめて労働人口にカウントされない人+新型コロナウイルス関連で一時的に全く仕事をしていない被用者+失業者数（率）	262,100人 (6.0%)	244,000人 (5.6%)

出典：イスラエル中央統計局

[Labour Force Survey Data, Second Half of January and January 2022 \(cbs.gov.il\)](#)

### 4. 消費者物価指数（CPI）

- 1月のCPIは前月比0.2%ポイント増

中央統計局の発表によれば、2022年1月のCPIは前月比0.2%ポイント増（2020年平均を100.0とした時、2021年12月の102.6が、2022年1月に102.8と増加）。

うち価格上昇が著しかったのは、果物・野菜（2.1%ポイント増）、食料（1.3%ポイント増）、家具・家庭用機器（0.7%ポイント増）、輸送（0.5%ポイント増）。一方、価格下落が著しかったのは、被服・靴（5.0%ポイント減）、文化・娯楽（0.9%ポイント減）。

過去12ヶ月では、CPI（住宅を除く）は3.0%ポイント増加。イスラエル中央銀行が年間の目標範囲としている1%～3%内。

中央統計局は、11-12月期の住宅価格指数も公表。10-11月期に比べて1.5%上昇した。前年同期比では11.3%上昇している。

出典：イスラエル中央統計局

[Consumer Price Index, January 2022 \(cbs.gov.il\)](#)

[Price Changes in the Dwellings Market: January 2022 \(cbs.gov.il\)](#)

## 5. 政策金利（INTEREST RATE）

### ● 中銀、政策金利を 0.1%で維持

2022年2月21日、金融委員会は金利を0.1%に据え置くことを決定。

イスラエルの経済活動は、COVID-19の流行と並行して高い水準で続いている。さらなる罹患サイクルのリスクは残っており、予想される経済活動の強度に関する不確実性が続いている。

イスラエルのインフレ率は目標範囲の上限付近にあり、過去12ヶ月で3.1%。来年度については、ほとんどの情報源からインフレ率の予想が増加しているが、中長期的な予想と同様に目標範囲内に収まっている。

前回の金融政策決定以降、シェケルは米ドルに対して3.3%、名目実効為替レートでは3.4%、ユーロに対して3.5%弱くなった。

国民経済計算のデータによると、2021年のGDPは予測成長率を超えて8.1%成長し、一人当たりGDPは6.3%成長した。COVID-19危機の開始以来初めて、GDPの水準は危機以前のトレンドラインを超えた。

住宅価格の上昇傾向はここ数ヶ月で加速し、過去12ヶ月で11.3%の上昇と、例年よりかなり高いペースとなった。

オミクロンの変種が世界経済に与える影響は比較的穏やかで、経済活動の回復傾向が続いている。世界の生産チェーンの中断は、やや弱まったものの、継続している。

多くの国のインフレ指数は、中央銀行の目標値を大幅に上回っている。したがって、世界各地で金融引き締めが続いている。

イスラエル経済はCOVID-19ウイルスと並行して高成長を記録し、様々な指標が好調な活動の継続を指し示している。したがって、当委員会の評価では、今後数ヶ月の間に、金融政策目標の達成を引き続き支援し、金融市場の適切な機能の継続を確保するために、インフレの経路と成長および雇用のペースに沿った緩やかな利上げプロセスの開始を可能にする状況が整うだろうとしている。

政策金利の見直しは年10回で、次回公表日は4月11日。

出典：イスラエル中央銀行

[Bank of Israel - Press Releases - The Monetary Committee decides on February 21, 2022 to keep the interest rate unchanged at 0.1 percent \(boi.org.il\)](https://www.boi.org.il/press-releases/2022/02/21/boi-keeps-interest-rate-at-0.1-percent)

## 6. 為替 (EXCHANGE RATE)

- 2月の為替相場は、強い成長率を背景に強含むがウクライナ侵攻等で弱含んだ

中旬には、ロシア・ウクライナ対立の緊張緩和とイスラエルの成長率が予想を上回ったことがシェケルを押し上げたが、下旬にロシアがウクライナに侵攻したことで、TASEが下落するとともに、シェケルが弱くなった。

イスラエルの株式は世界市場の動向と一致して下落しており、投資家は安全な米ドルに殺到したと見られる。



Prico Risk Management CEO の Yossi Fraiman は、「弊社では、過去数ヶ月間何度も申し上げてきたように、今年前半のシケル・ドル相場は強含む、3.3 円/ドルに向かって推移すると見ている。しかし、さらに先のことを考えると、イスラエル市場のマクロ的な数字、海外からの投資、輸出収益によって、シェケル高傾向は再び強まるだろう」と述べている。

出典：報道・グローブス紙

[Shekel soars after strong growth data - Globes](#)

[TASE dips, shekel weakens, as Russia invades Ukraine - Globes](#)

グラフ出典：中央銀行・12月のドルシェケル相場推移

[Bank of Israel - Exchange Rates \(boi.org.il\)](#)

## 7. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

- 1月末時点の外貨準備高は 2,088 億ドル。微減なるも引き続き歴史的水準。

中央銀行による発表によれば、1月末時点の外貨準備高は、前月差 42.47 億ドル減となる 2,088 億ドルであった。GDP の 45.7% を占める。

減少の要因は、為替等の再評価 (37.45 億ドル減) 及び民間移転 (21.61 億ドル減)。中央銀行による外貨購入 (3.56 億ドル増) 及び政府移転 (13.03 億ドル増)。

出典：イスラエル中央銀行

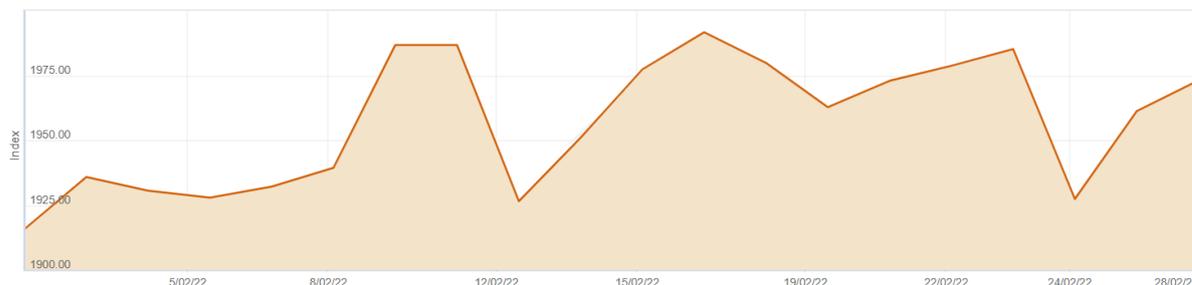
[Bank of Israel - Press Releases - Foreign Exchange Reserves at the Bank of Israel, January 2022 \(boi.org.il\)](#)

## 8. 主要株価推移（TA35）

### ● 月間推移

Trading Chart - TA-35

01/02/2022 - 28/02/2022



### ● 年間推移

Trading Chart - TA-35

01/03/2021 - 28/02/2022



### ● 2月のテルアビブ証券取引所（TASE）関連ニュース

- 2月7日 世界的な運用会社 Invesco がテルアビブ証券取引所に ETF を初上場へ
- 2月23日 在イスラエル UAE 大使館とテルアビブ証券取引所が、イスラエルの上場企業を UAE の戦略的投資家およびパートナーに紹介する目的で、ドバイ国際会議所を通じて協力関係を開始
- 2月28日 3月1日より最低注文金額を大幅に引き下げ、TA-35 株は NIS 5,000 から NIS 500 へ その他の株は NIS 2,000 から NIS 500 へ。この改革により、個人投資家の取引機会が増加し、TASE の流動性が向上する。

出典：テルアビブ証券取引所

<https://www.tase.co.il/en>

# イスラエル経済関係記事

## 「エネルギー」- イスラエルのエネルギー技術マップが完成

Start-Up Nation Central、Israeli Export Institute、イスラエルのエネルギーコミュニティ Ignite the Spark によって、2020 年から 20%増となる約 100 社の企業を慎重に審査した 2022 年版イスラエル・エネルギーテック部門マップが 2 月 13 日に発表された。イスラエルで活動する約 180 のエネルギー技術企業の中から、Start-Up Nation Central と Ignite the Spark は、エネルギー生産、エネルギーフローと分配、エネルギー貯蔵、炭素回収と相殺、水素ソリューション、消費者に消費節約ソリューションを提供する企業に焦点を当てた主要企業を地図に含めるようにした。

Start-Up Nation Central で開催されたイベントでは、イスラエルのエネルギー技術コミュニティで活動する企業や団体が、この分野における現在と将来の課題とその解決策について議論した。参加者は以下の通り、イスラエル電力会社会長代理の Yoav Katsavoy 氏、エネルギー省副主任科学者の Yael Barash Herman 博士、化学分野でイスラエルの主要研究者の一人でありグリーン水素企業 H2Pro の共同設立者であるテクニオン-イスラエル技術研究所の Avner Rothschild 教授、Start-Up Nation Central の気候技術セクター責任者の Yael Weisz Zilberman 氏などだ。

エネルギー技術セクターマップは、イスラエルおよび世界中のステークホルダー（多国籍企業、金融機関、投資家、国家レベルの意思決定者、多国籍イニシアティブのリーダー）に、イスラエルで現在活動する有望な企業の幅広い分野で得られる深い知識と豊富な経験を提示することを目的としている。

昨年、エネルギー技術部門は、Driivz と Metrycom による 2 つの印象的なエグジット、H2Pro、Addionics、Prisma Photonics による 1 億 5000 万ドルの資金調達など、いくつかの重要な成功を記録しました。また、この期間に重要な国際協定が締結され、多くの企業が欧州連合と米国（BIRD 財団を通じて）の協力による国際助成金を獲得した。

特にエネルギー分野は、世界的な課題と総排出量削減の必要性が高まっており、世界の温室効果ガス排出量の約 70%がエネルギー分野に起因していることから、世界で最も急速に成長している分野のひとつと言える。昨年グラスゴーで開催された気候変動サミットでは、世界のプレーヤーが排出量の削減とエネルギー生産・消費の抜本的な政策転換に大きなコミットメントを示した。イスラエルのナフタリ・ベネット首相も、エネルギーと気候の分野で画期的な技術の開発に取り組み、イスラエルの知識と経験を、気候変動への適応と緩和のプロセスを実施する世界中の国やプレーヤーに役立てると約束した。

Start-Up Nation Central、Climate Tech セクターの責任者である Yael Weisz Zilberman は、次のように指摘している。

「Start-Up Nation Central は、イスラエルのエコシステムにおいて最も大きな成長の可能性を持つセクターとして、特にエネルギーテックと一般的な気候テックを捉えてい

る。企業のマッピングとイスラエルの技術ソリューションの幅広いアクセス性、そしてその他の活動により、セクター全体の活動の拡大が可能になる。」

### **ユニコーンだけでなく、ギガコーンも登場**

Ignite the Spark コミュニティの共同創設者である Eshel Lipman 氏は、以下のように述べている。

「再生可能エネルギーとエネルギー貯蔵に対する世界的な関心から、この分野への起業家の移動が見られます。イスラエルで成長している強力なエコシステム、私たちが築いた多様なコミュニティ、そして Start-Up Nation Central との連携の一環としてアクセスできるグローバルなパートナーシップのおかげで、私たちは今、何十もの「ギガコーン」

（年間ギガトンの二酸化炭素の削減を達成する技術を採用して気候変動と戦う強い可能性を持つユニコーン）を確立する機会を得ています」

出典：CTECH

[Israel's 2021 Cyber landscape: Which sector will the new unicorns emerge from? - CTEch \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com/2021/02/18/israels-2021-cyber-landscape-which-sector-will-the-new-unicorns-emerge-from/)

## 量子 イスラエル、同国初の量子コンピュータに 6000 万ドル超を投資へ

イスラエル・イノベーション庁とイスラエル国防省-国防研究開発局（IMOD DDR&D）は、イスラエル国初の量子コンピュータの設立に約 2 億 NIS（約 6300 万ドル）の予算を提供する。

この量子コンピュータへの投資は、2 つの並行かつ補完的なトラックに向けられる。イスラエル・イノベーション庁は、主に最適化を目的とした直接またはクラウドアクセスによる計算の実行、あるいは量子コンピュータのさまざまな要素を改善するための量子コンピュータ・インフラの構築と開発に注力する予定だ。このインフラは、既存のアルゴリズムの評価を容易にし、ソフトウェアとハードウェアのすべての層で研究開発を実施できるようにするが、（ファブレスの）生産設備は含まれない。当初は、インフラの構築・運用のため、一部海外技術を利用する可能性がある。将来的には、イスラエルで開発された量子プロセッサや技術との統合を図る予定だ。

IMOD DDR&D は、現地で能力を確立するイスラエルのエコシステムの中心となる、量子機能を備えた国立センターを設立する予定だ。このセンターは、アカデミア、産業界、そして国家研究開発基盤（TELEM）の全主体と協力し、ハードウェア、制御、最適化、アルゴリズム、インターフェースの側面など、量子プロセッサの開発における多数のレイヤーを扱うことになる。これは、完全な量子コンピュータを開発することを目的とする。

量子コンピュータは、従来のコンピュータとは異なり、量子力学的現象を利用した高度な処理システムをベースに、膨大な計算を同時に処理することができる。量子コンピュータは、計算時間枠を大幅に短縮するため、計算能力の飛躍的な向上を構成する。

イスラエル・イノベーション庁のドロール・ビン CEO は、以下のように述べている。「量子コンピューティングは、イスラエルの産業界にとって無視できない技術だ。産業界は、自らが主導することを決めた活動の成長エンジンを開発できるような知識とインフラへのアクセスを開発しなければなりません。」

また、IMOD DDR&D 責任者の Danny Gold 博士は、「量子コンピュータは、あらゆるレベルで、国家の安全保障とその技術的優位性のための重要な将来の要素になる兆しを見せています。国家プログラムの枠組みでこのプロセスを開始することは、この分野でイスラエルの独立を達成するための重要なステップを構成するものだ。」

今回の量子コンピュータへの投資は、これまで企業や研究者の間で行われてきた数千万シェケルの技術開発への投資に加え、すべて TELEM フォーラム（国家研究開発フォーラム）が 2 年ほど前に立ち上げた国家量子科学技術プログラム（予算 12 億 5000 万 NIS）の一環で行われるものとなる。

出典：CTECH

[Israel to invest over \\$60 million in country's first quantum computer - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com)

## 地方 ベエルシェバがかつてイノベーションシーンの裏庭だったとしたら、今は最前線に来つつある

「大企業やグローバル企業を惹きつけるには、ここ南部の可能性を示すことだと思います。企業がここで変化し、インパクトを与え、大きなことを成し遂げられるのと同じくらい、最終的には政府が現実を変える力を持っているのです」と、ベエルシェバに拠点を置くアクセラレーター、FinSec Innovation Lab のビジネス開発マネージャー、Yifat Bar-Eli 氏は言う。

Bar-Eli 氏の発言は、CTech が Out of the Bubble シリーズの一環として主催したパネルディスカッションで行われた。今回は、Beer Sheva (ベエルシェバ) の Gav-Yam Negev High Tech Park で、CTech は Bar-Eli、CyberArk R&D Center, Beer Sheva の R&D Director、Ayelet Eshel、ベングリオン大学の Shlomi Dolev 教授、Oracle Beer Sheva R&D のシニアソフトウェア開発者 Eran Wass とともに、この議論を展開した。

「そして、政府は2つのことをやってのけたのです」と Bar-Eli 氏は続けた。「1つは、ベエルシェバをイスラエルの首都とすること、もう1つは、自衛隊の師団をベエルシェバに移転させることです。これらは、ここベエルシェバの現実を大きく変えました。かつてベエルシェバがイノベーションシーンの裏庭だったとすれば、今は最前線に来ています。Mastercard のような企業が可能性を見出し、本当に素晴らしいことをするためにここに来たということを示すことで、ギャップを緩和することができます。政府の支援と企業の支援を組み合わせることで、このギャップを生み出し、緩和することができる。」

### 今日、私たちはここで何をするのか？

ベエルシェバは、イスラエル南部の首都であり、ネゲブ地区と呼ばれる非常に広い地域。CyberArk R&D Center, Beer Sheva の研究開発ディレクターである Ayelet Eshel 氏は、開会の挨拶でこのように説明した。「この地には素晴らしい人口とコミュニティがあります。ここには素晴らしい人口とコミュニティがあり、大学はハイテク産業のための新しい資本を生み出す非常に良いエンジンです。個人的には、ここが故郷です」。

Shlomi Dolev 教授は、2000年に同大学の理学部長を務め、コンピューターサイエンスの分野で世界のベスト10にランクインしている。「このランキングにはとても満足しているので、あまりチェックはしていません」と冗談交じりに語った。「ハイテクの成長とその発展について。ハイテクの成長とその発展については、すべてが成長し変化しており、それを目の当たりにすることができるのです。テルアビブほどコストがかからず、人材も豊富で、いいことづくめです。」

国内中央部のスタートアップシーンから Beer Sheba にやってきた FinSec Innovation Lab のビジネス開発マネージャーである Yifat Bar-Eli は、以下のように述べた。「私はテルアビブで働いていて、ここベエルシェバに来たのですが、活気のあるコミュニティ、強いコミュニティ、そして才能のある人、IDF 出身の人、大学出身の人など様々な人に出会って驚きました。このコミュニティはとても強く、ベエルシェバはフィンテックだけでなく、サイバーシーンの最前線に間違いなく来ていると思います。Mastercard や Enel X が設立したイノベーションラボや、InNegev のようなインキュベーターだけでなく、ルービック・ダニロビッチ市長からも、オープンドア・ポリシーがあるのです。市長がこれほどまでに関与し、最新の情報を提供してくれる都市は、この国には他にないと思います。」

Oracle Beer Sheva R&D のシニアソフトウェアデベロッパーである Eran Wass 氏は、この地域で育ち、才能とイノベーションにとって素晴らしい場所であると考えている。「オラクルは、かなり以前に、このパークに最初に入った大手グローバル企業の 1 社として、最初のビルに目をつけました。11~12 年前のことですが、このパークと地域に対する彼らのコミットメントが表れています。彼らは、フォーチュン 500 に選ばれているグローバル企業のために、主要な機能を開発しています。私たちは、ここネゲヴにいる才能をどう使うか、本当によく分かっているのです。」

**人材と、ハブとしてのベエルシェバがどのように成長しているかという話題にとどまりたいと思う。ベエルシェバに来るだけでなく、ここにとどまり、成長を続けるためには、どのように人材を集めればよいのだろうか。**

エシェルは以下のように述べた。「ベングリオン大学の学生たちのコミュニティがあり、彼らの中には、学生時代に素晴らしい経験をしたからこそ、ここに留まりたいと思う人もいるでしょうね。また、チャンスがあるかどうかということです。この地域に仕事を提供できる場所が増えれば、より多くの人々が滞在し、働くようになる。もちろん、教育、健康、子どもなど、さまざまな分野での取り組みも必要です。地域が成長し、イスラエルの南部地域が発展していくにつれて、人々が滞在する機会も増えていくでしょう。」

「軍隊のことは言っていない」とドレフ教授が付け加えた。「陸軍は今、近くにたくさん基地を作っていて、最も優秀な兵士はこのあたりにいるはずですよ。チャンスは大いにある。私は、その中の何人かと一緒に仕事をしたことがあります。彼らは非常に頭がよく、この地域を変えていくことは間違いないでしょう。すでに企業もそのチャンスを見極めて、この地に集まってきています。これは政府の問題で、ビアシェバをイスラエルのサイバー首都と宣言し、イスラエルのサイバーセンターをここに置き、自分たちの支店まで置いています。政府はそれを理解し、ハイテクを駆使して何とか繁栄させたいと考えているのです。そして、それがここで証明されている。見ればわかるでしょう。」

「ベエルシェバに優秀な人材を確保するために必要なことは、たぶん 2 つの答えがあります」と、Bar-Eli 氏は説明する。「まず、政府機関がそれを支援し、イノベーション・プログラムのようなプログラムを増やすことです。この構想は、財務省、IIA、INCD が中心になって進めてきました。彼らは、優秀な人材を確保するために、本当にここに留まりたいと考えています。その結果、働く場所が増え、グローバル企業も増えています。また、若い家族連れも増えています。マンションを買うにしても、中心部より南部の方が安い。それも魅力です。また、この地域は比較的雰囲気が違うので、従業員の離職率も比較的低いです。みんな本当に働きに来ている。彼らは自分のいる場所に忠実です。会社から会社へ移ることもなく、より高いオファーを受けて辞めることもない。自分のいる場所に専念するためにここに来る。それが、雇用主を惹きつける要因にもなっているのです。」

Wass 氏は以下のように述べた。「私たちの会社での個人的な話ですが、この地域がハイテクの中心地であったころの話をしましょう。当時は、テルアビブから人がやってきて、ここで働いているのを見るのは非常に珍しいこと。最近では、特にリモートワークの利点もあり、テルアビブからやってきて、ここオラクルや他の会社で働く人を見るのは、珍しい光景ではなくなりました。また、イスラエルの中心部に引っ越した社内の人間も、どんどんやってきて、ここで働き続けています。中心部にハイテク企業が多いという利点があるにもかかわらず、彼らはこちらにやってくるのです。政府、大学、産業界のトライアングルと、そのトライアングルの中で互いに与えるインセンティブが、人材を呼び込むのに役立っているのです。交通の便をよくする、学校をよくする、学生の需要が高まっているためにより広いスペースを確保するなど、政府ができることはたくさんあります。」

**これまで、政府とその役割、企業の役割、そして人々について、たくさんのポジティブなことを話してきた。もう少し掘り下げて、課題についても伺いたい。ベールシェバに拠点**

**を置くことで、国内の他の地域が直面しないようなユニークな課題があるのだろうか。また、他の地域と比較して、どのような点がユニークなのだろうか。**

Eshel 氏は、この地域はゆっくりと成長している地域であるため、イスラエルの中心部に比べて、提供されるサービスや働くことができる企業の種類がかなり少ないことを認める。「さらに、地域的な要因も、イスラエルの中心部と同じレベルにはありません。例えば病院です。それが問題なのです。家族にとって、これは考慮すべきことの一つです。ですから、政府は、この変化の高まりと速度を支えるために、より迅速にそれをサポートする必要があります。しかし、これは時間をかけて起こっていることだと思います。この公園は数年前にはありませんでしたし、これは大きな変化です。」

ドレフ教授は、交通機関において努力が必要と考える。「テルアビブ、あるいは中心部への交通の便を改善する必要があると思います。テルアビブから近隣の都市へ移動するようなものです。そうすれば、テルアビブから近隣の都市へ移動するようなもので、より変化を感じることができ、人々はここで働くことを好むようになるでしょう。なぜなら、渋滞のために車の中に立っている必要がなく、電車に乗ってここに来ればいいのですから。駅がとても近く、簡単に到着できるように計画されています。これは時間をかけて改善すべきことです。」

「大きな課題の1つは、私たちのプログラム、アクセラレータ、ラボに参加することを希望する起業家と毎日話をし、彼らの最初の困難な1年をサポートすることです」と Bar-Eli は説明する。「問題は、ほとんどの人がユニコーンや大金持ちの資金調達について読んでいますが、彼らの多くは、起業家が日常的に抱えている課題を知らないということです。イスラエル南部では、ほとんど資金調達できません。VC も、資金調達も、すべてテルアビブに集中しています。お金も有名な企業も中心部にあるので、多くの起業家が日常的にそのような困難を抱えており、このようなサポートを本当に必要としているのです。」

Wass 氏は以下のように述べた。「課題としては、学習や高等教育に対する需要が大きいため、そのための供給がもっと必要だということがあると思います。大学に対する政府のコミットメントを実現し、学業を終えてもテルアビブに行かず、家族とともにこの地に留まりたいと願う学生たちに居場所を提供する必要があるのです。そのためには、施設や交通機関、30分の電車でのアクセスなど、政府による一般的な支出も必要です。」

**ベエル・シェバはサイバーキャピタルであり、政府と軍隊の援助があると言った。イスラエルや海外の大企業がベエル・シェバに拠点を構える。そのような人々を惹きつけるには、どうしたらいいのか。**

Wass 氏は、この地域が大企業を誘致するために、軍関係者や技術志向の若い学生をどのように活用できるかを説明し、続けた。「大企業は、この公園で他の大企業が投資し、研究開発センターを置いているのを見えています。オラクルもそうだし、デルもそうだし、マイクロソフトもそうだ。多くの多国籍大企業がここネゲブに投資し、ここに存在する人材を活用しているのです。そのような人材に対する需要が、国全体で高まっているのです。そして、彼らの多くはここに存在しているので、戦う必要はありません。彼らはすでにここに存在し、これを活用すれば、あなたの会社で素晴らしいパフォーマンスを発揮することができるでしょう。」

「大企業やグローバル企業を惹きつけるには、ここ南部の可能性を示すことだと思います」とバーエリも同意した。「企業がここを変えられるのと同じくらい.....最終的には、政府が現実を変える力を持っているのです。そして、政府は2つのことを行った。1つは、ベエル・シェバをイスラエルのサイバー首都と宣言すること、もう1つは、ここベエル・シェバに自衛隊の師団を移転させることです」

「ここにいることは最高の取引だ」と Dolev 教授は言った。「もう 1 つは、ハイテクで働く人たちの性格です。彼らは、無から有を生み出すことを好む。そして、ここに来れば、無から有を生み出すことができる。数年前までは、このようなものはなかった。このハイテク・ミラクルの一部になったと言えるでしょう。この部門で働く人々にとって、これは非常に重要なことです。彼らは、無から有を生み出したいのです。」

Eshel 氏は、自身の会社である CyberArk 社からその例を挙げている。「CyberArk が Beer Sheva に注目したのは、ここにある素晴らしいエコシステムに目をつけたからです。さまざまな企業間のコラボレーション、大学やイスラエル国防軍とのコラボレーション。この地には、他の地域とは異なる助け合いの精神があります。これは、この地域ならではの特徴だと思います。企業がここに来て、それを享受するのはとても良い機会だと思います。」

**この 5~10 年で成長しているのがわかりますが、もしかしたら予想より早く、急速に成長していないかもしれない。5 年後、10 年後のビアシェバはどのような姿になっていると思うか？世界のサイバーの中心地になっているかもしれない。**

Eshel 氏が続ける。「正しいことは行われていると思います。正しいペースではないかもしれませんが、行われているのです。以前にも話したと思うが、このようなことが起こっている。大学への投資、人口への投資、設備への投資、交通への投資などです。これはすでに議論したことですが、現在、企業のための場所が不足しているので、この公園を拡大したり、このような公園を追加したりする必要があると思うのです。これは素晴らしい旅であり、その一部になるのは楽しいことです。」

ドレフ教授は、ビアシェバは教育システム周りのインフラを変えるべきだと主張している。「学校も、小さな子供たちも、ビアシェバに祝福されるような真の変化を起こすには、すべての環境が、私たちが望むような非常に良いレベルに達するまで時間がかかるでしょう...非常に高収入で活発な企業を引き上げれば、その人たちに奉仕するすべての人たちも、いずれ良い結果を得られるでしょう。ですから、この地域に非常に優れたハイテク部門ができることは、この地域にとって非常に良いことであり、誰もがそれを理解していると思います。」

「現在のペースを加速するために必要なことは、2 つあると思います」と Bar-Eli 氏。「まず、国や政府がもっと予算を割いて、このペースを加速させるためのプログラムを作ることです」。Bar-Eli 氏は、Mastercard の Girls for Tech というプログラムを取り上げました。これは、8 歳の小学生の女の子に、開発、コードの書き方、ハイテクとは何かを理解することを紹介するプログラムだ。「プログラム、アクセラレータ、予算、その他のサポートが充実すれば、多くの企業がここに集まり、多くの人材がここに留まり、全体的なビジネスの繁栄が見られるようになるでしょう。」

「現在、ここには数千人のハイテク従業員がいるが、あまり先のことを考えると、数万人がこの産業で働くことになるかもしれない」と、パネルの閉会の辞で Wass は予言した。「すでに、Nvidia、Oracle、Mastercard など、多くの企業がここに進出している。アップル、フェイスブック、アマゾンが入ってくるかもしれない。政府が先見の明を持って、この段階でのインフラ整備に投資することを望みますが、突然みんながここに来て問題が発生してからでは遅いのです。この先見性によって、交通機関の充実、施設の充実、教育の充実、大学自体の充実、需要、供給が可能になるのです。そういったことが、この未来を具体化することにつながるのです。」

出典：[CTECH “If Beer Sheva was once the backyard of the innovation scene, it’s now coming to the forefront” - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com)

## 日イスラエル経済関係記事

### 量子 住友商事 IN VENTURE は量子コンピュータ関連のイスラエル企業 CLASSIQ への投資をリード

量子ソフトウェア市場向けのソリューションを開発するイスラエルの Classiq は、2月17日に3300万ドルのシリーズB資金調達ラウンドの終了を発表した。この資金調達ラウンドは、HPEのベンチャーキャピタルであるPhoenix、住友商事の投資部門（IN Venture）、スタンフォード大学卒業生の投資ファンド Spike Ventures、Samsung Nextが主導して行われた。今回のラウンドでは、Cadenceの現社長で元CEOのリップ・ブー・タン氏、SynopsysのCEOでNvidiaのボードメンバーであるハーベイ・ジョーンズ氏の個人投資も行われた。また、これまでの投資家であるEntree Capital、Wing Capital、Team8、OurCrowdも今回の資金調達ラウンドに参加している。今回のラウンド後の同社の資金調達額は4800万ドルとなっている。

Classiqは、現在同社のCEOであるNir Minerbi、VP ProductのAmir Naveh、CTOのDr. Yehuda Navehによって2020年に設立された。同社はテルアビブと米国で30名の従業員を雇用しており、今後1年間で約90名の従業員に成長する予定だ。

量子コンピュータは、1980年代から存在するビジョンに基づくものだ。ハードウェアの取り組み（量子コンピュータの構築）は、テクノロジー大手（IBM、アマゾン、マイクロソフト、インテル、グーグルなど）、政府、研究所が主導している。大方の予測によると、開発は急速に進み、量子コンピュータは商業利用に価値をもたらすと予想されている。予測されている応用例としては、創薬、先端材料、最適化、金融界の問題、機械学習、環境調査などが挙げられる。

Classiqは、量子コンピュータのソフトウェア開発をより簡単にする技術ソリューションを開発し、必ずしも量子の専門家ではない人でも、この種のソフトウェアのプログラミングができるようにした。また、Classiqのソリューションは、数千の量子ビットが存在し、最も経験のある量子開発者でも既存の方法ではプログラミングできないような未来に向け、スケーリングに対応している。同社は、企業や学術機関など世界最大級の組織を顧客としているとのことだ。同時にClassiqは、Amazon、Microsoft、IBM、Nvidiaなど、量子コンピュータの構築に取り組んでいる技術大手とも協業している。

Classiqの共同創業者兼CEOであるNir Minerbiは以下のように述べる。「量子コンピュータ革命が本格化しています。近年、その構想は急速に現実のものとなりつつあり、量子コンピュータの構築に向けた真の『軍拡競争』を生み出しています。Classiqはソフトウェアの世界をリードし、今後数年間で多大な価値をもたらすであろうソフトウェアの開発を今日の組織に可能にしています。」

出典：CTECH

[Classiq raises \\$33 million Series B for quantum computing software platform - CTech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com)

## 保険 SOMPO は不動産保険にイスラエル企業 GEOX のプラットフォームを採用

イスラエルのスタートアップ企業 GeoX は、日本の保険大手である SOMPO が同社の技術を利用して損害保険のリスク評価と引受精度を向上させるための大規模な商業契約を締結した。

GeoX は、不動産資産を自動的かつ高精度で評価するために、3D 航空写真を分析する人工知能 (AI) に基づく技術を開発。この技術は、民間・商業ビルの屋根の大きさ、屋根の種類、状態、傾斜など、関連データを豊富に含んだ 3D の情報を多く生成するため、不動産保険分野への大きな貢献が期待されます。

GeoX の顧客には、再保険会社のミュンヘン再保険、世界銀行、米国連邦緊急事態管理庁 (FEMA)、大手保険会社、米国、欧州、オーストラリア内の州や都市が含まれている。

GeoX の技術は、日本を含め過去 10 年間に頻発した気候変動に起因する自然災害による物的損害の引受プロセスの効率化を支援するために開発されたものだ。

SOMPO は、GeoX の技術によって提供される正確な評価によって、すべての不動産所有者に適切なリスク度合いを反映した独自の保険料を自動的に提供することができる。SOMPO は、GeoX のプラットフォームを通じて、年間数百万ドルの運用コスト削減と保険金支払いのコスト削減が可能になると見積もっている。

GeoX と SOMPO の協業は、テルアビブにある SOMPO のイノベーションセンターが主導。同センターは、輸送、フィンテック、アグリテック、サイバーセキュリティ、デジタルヘルスの分野でイスラエル企業への投資と協業を担当している。

GEOX は、2018 年に Izik Lavy (CEO)、Eli Lavy (CTO)、Guy Attar (CBDO) により設立された。出資者には、巨大投資会社 ICM や Sure-Tech R&D Partnership などが名を連ねる。

SOMPO イスラエルデジタルラボ代表の Yinnon Dolev は、「GeoX との提携開始を嬉しく思っており、同社の技術により、当社が被保険者のために行っている引き受けやリスク評価のプロセスをより正確にすることができると信じています」と述べている。

GeoX の共同設立者兼 CEO である Izik Lavy は、以下のように述べている。「建物のリスク評価を行うことで、SOMPO は被保険者のリスクレベルを公正な方法で反映させることができるようになります。当社の技術により、SOMPO は保険引受の際に高額な費用をかけて各戸に調査を送る必要がなくなり、さらに正確な価格査定を自動的に顧客に提供することができるため、最終的に顧客は正確な費用見積もりによる迅速なサービスの恩恵を受けることができます。それだけでなく、すでに保険に加入している資産についても、建物のメンテナンスが低下していないか、つまりリスクが高まっていないかを調査することができるのです。」

出典：GLOBES

[Japan's Sompo to use GeoX platform for property insurance - Globes](#)

## 宇宙 京セラがイノベーション庁のインキュベーター・プログラムに 宇宙技術分野のインキュベーターとして採用

イスラエル・イノベーション庁は2月22日、初期段階に起業家を支援する5つの新しいテクノロジー・インキュベーターの運営について、総予算5億NIS（約1億5500万ドル）の当選者を発表した。テクノロジー・インキュベーターは、ベンチャーキャピタル（VC）や国内外の企業によって設立・運営される。

13のグループが参加した競争プロセスで、当局は1年以内にインキュベーターを運営する5つのグループを選んだ。選ばれたグループには、製薬会社、Bristol Myers Squibb、Becton Dickinson、京セラ、Corning、CBGグループ、Eren Industriesなどのグローバル企業が含まれている。

選ばれたインキュベーターは、今後5年以内に約150社の革新的な技術系新会社を設立する予定。その義務を果たすため、インキュベーターのフランチャイジーは、1億5000万NIS（約4600万ドル）を超える資金源とインキュベーターへの投資義務を果たす。

受賞したインキュベーターは、既に同様のインキュベーターを運営しているシュトラウス社のフードテック分野の新インキュベーター、DK Innovation、Total Energies Carbon Solutions、Eren Industries、IP Innovative Power、Blue Minds、BGV、OSEG GroupといったVCや大手グローバル企業などが参加する気候変動分野のインキュベーター、Peregrine Ventures VC、Elbit、製薬大手 Bristol Myers が運営する健康技術分野のインキュベーター、スペースコム、京セラ、Rodium、Croningらが運営する宇宙技術分野のインキュベーター、Arkinらが運営する健康分野のインキュベーターが選ばれた。

### 1プロジェクトあたり最大650万NISの予算

インキュベーターが設立するスタートアップ企業には、1プロジェクトあたり最大650万NISの予算が与えられる。これには、イスラエル・イノベーション庁からの60～85%の助成金と、インキュベーターの運営会社からの補完的な資金が含まれる。さらに、初期段階におけるインキュベーターの支援や、インキュベーターが設立しインキュベートされた企業のために用意された専用の投資ファンドによる継続的な投資も受けられる。受賞グループは、5年間のフランチャイズ（さらに3年間の延長も可能）を享受し、高リスクで破壊的な新興企業を設立し、金銭的かつ重要な付加価値を提供することになる。

イノベーション庁は、設立された新興企業に助成金を提供することで、リスクの低減を支援する。また、受賞グループは、最高400万NISの予算で研究開発インフラを構築することができ、当局が投資の50%を出資する。

インキュベーターの目的は、技術プロジェクトの初期段階への投資を促進して、初期段階にある革新的な技術アイデアを、追加の資金調達が可能で先進的な新興企業に転換できるような支援・援助インフラを構築することにある。さらに、技術的起業家精神を促進し、複雑でリスク要因の高い分野における破壊的かつ革新的な技術の商業化および学術界から産業界への移転を促進すること、シード投資においてイスラエルの技術的に革新的なエコシステムを強化し、ユニークで複雑な技術産業で働くスタートアップ企業を支援し、製品の作成とテスト、技術的実現性試験、パイロットなどを実行することも目的としている。

出典：CTECH

[Israel Innovation Authority announces winners of NIS 500 million incubator program | Ctech \(calcalistech.com\)](https://calcalistech.com/news/israel-innovation-authority-announces-winners-of-nis-500-million-incubator-program)

## イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定

※イベント等の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※イスラエルへの来訪計画を立てるに当たっては、当館ウェブページ・イスラエル保健省ウェブページ等、最新情報をご確認ください。

当館 HP 関連情報 [https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/corona\\_jouhou.html](https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr_ja/corona_jouhou.html)

イスラエル保健省関連情報 <https://govextra.gov.il/ministry-of-health/corona/corona-virus-en/>

※日本からお越しになる方には、現地情勢のブリーフィング等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

**サイバーセキュリティ** **CYBERTECH GLOBAL TEL AVIV 2022** (2022年3月1～3日, テルアビブ)

サイバーセキュリティに関するイスラエルにおける最大のイベント。

<https://www.cybertechisrael.com/>

**化学** **ISRACHEM** (2022年3月8～9日, テルアビブ)

化学、石油化学、石油精製、製薬、バイオテクノロジー、食品、洗剤、化粧品、エコロジー、鉱物、肥料、雑草・害虫駆除、塗料等のための技術・器具・サービスの展示会。

[Home - ISRACHEM \(stier.co.il\)](http://stier.co.il)

**中東** **THE FUTURE OF ISRAEL-JAPAN-GULF RELATION** (2022年3月16日, オンライン) ※開催地テルアビブに一部招待

アブラハム合意が、ビジネス、外交、イノベーション、テクノロジーの分野で、中東をはじめとする世界各国との新たなパートナーシップの可能性を広げた。イスラエル、日本、アラブ湾岸諸国からの講演者が、イスラエルと日本が国交樹立70周年を迎える今、これらの新たな地平を開拓し、新たな機会とパートナーシップを活用する方法を探る。

[The Future of Israel-Japan-Gulf Relation | Abba Eban Institute \(idc.ac.il\)](http://idc.ac.il)

## **防衛** ISDEF2021 (2022年3月21~23日, テルアビブ)

防衛・警察・サイバー関係の製品を扱う最大級のイベント。

<https://www.tlv2021.isdefexpo.com/>

## **観光** IMTM2022 - 28TH INTERNATIONAL MEDITERRANEAN TOURISM MARKET (2022年3月29~30日, テルアビブ)

イスラエル最大の観光博。2021年は中止されたが、2020年は世界57か国が展示を行い、約27,000人が参加。

<https://www.imtm-telaviv.com/>

## **エレクトロニクス** NEW TECH EXHIBITION (2022年5月24~25日, テルアビブ)

ハイテク分野に関する大規模展示会で、150社以上が展示、数千人の来場者を見込む。対象分野は、クリーンルーム装置、電子光学品、レーザー、光ファイバー、レンズ、カメラ、試験用機器、プリント基板、筐体、電子機械器具、周辺機器、組込みシステム、モーター、ロボティクス、通信機器等。

[NEW-TECH EXHIBITION - New Tech Events \(new-techevents.com\)](http://new-techevents.com)

## **空調** ACLIMA (2022年5月10~12日, テルアビブ)

空調・冷蔵・暖房・換気システムに関する展示会。

[Home - aclima \(stier.co.il\)](http://stier.co.il)

## **インダストリー 4.0** INDUSTRY 4.0 – SMART FACTORY (2022年5月24日, テルアビブ)

上記 New Tech Exhibition のサイドイベントとして、インダストリー4.0・スマート工場関連に特化したイベント。IoT, 自動化・ロボティクス, M2M, AI, サイバーシステム, クラウド等を対象とする。

[INDUSTRY 4.0 – SMART FACTORY - New Tech Events \(new-techevents.com\)](http://new-techevents.com)

**光学****OPTO TECH 2022** (2022年5月24~25日, テルアビブ)

上記 New Tech Exhibition のサイドイベントとして, 光学に特化したイベント。

[OPTO-TECH 2022 - New Tech Events \(new-techevents.com\)](https://new-techevents.com)

**スタートアップ°****2022 OURCROWD GLOBAL INVESTOR SUMMIT**

(2022年5月25日, エルサレム/オンライン)

エルサレムのクラウドファンディング型 VC である OurCrowd による年次イベント。OurCrowd の投資先を中心としたスタートアップと投資家が一堂に会する大規模なイベント。2020年 は 186 か国から 23,000 人の登録があったとされる。

<https://summit.ourcrowd.com/>

**医療****MEDICINE 2042** (2022年6月8~9日, テルアビブ)

未来の医療を考える国際カンファレンス。ノーベル化学賞受賞者など一線の研究者によるセミナー等を予定。テルアビブの大病院 Sourasky Medical Center 等が主催。

[HOME - Medicine 2042 \(thefuturehealthcare.com\)](https://thefuturehealthcare.com)

**投資****TEL AVIV ANNUAL INSTITUTIONAL INVESTMENT**

**CONFERENCE** (2022年6月, テルアビブ)

数百の機関投資家が集まる国際会議。

<https://tlvii.com/>

**実験器具****ANALIZA** (2022年11月8~9日, テルアビブ)

産業用実験施設向けの技術・器具等の展示会。重工業や製薬産業向けの実験施設向けの器具・測定機器、クリーンルーム、ドラフトチャンバーやフィルターを扱う。

<https://www.stier.co.il/analiza/en/>

## **食品** ISRAFOOD (2022年11月22~24日, テルアビブ)

イスラエルの食品・飲料に関する最大の展示会。

[Home - israfood \(stier.co.il\)](http://stier.co.il/israfood)

## **ホテル** HOTEX-KITEX (2022年11月22~24日, テルアビブ)

ホテルやレストラン産業の器具・サービス・技術に関する展示会。

[Home - hotex \(stier.co.il\)](http://stier.co.il/hotex)

## **エレクトロニクス** RAX (2023年6月6~8日, テルアビブ)

電気製品, 制御系, 計装, 自動化, 空気圧工学, 照明システム, エネルギー・省エネに関する展示会。

[Home - rax \(stier.co.il\)](http://stier.co.il/rax)

## **デジタルヘルス** DIGITAL HEALTH.IL (時期未定)

デジタルヘルスに関するカンファレンス。スタートアップのコンテストも開催される。EY, ARC (シエバメディカルセンターイノベーションセンター), Israel Advanced Technology Industries が主催。過去5年では, 毎回700名以上の参加者があった。

<https://digitalhealth-il.com/>

## **イノベーション** LAHAV EXECUTIVE EDUCATION (通年,テルアビブ等)

テルアビブ大学のビジネススクール Lahav Executive Education Coller School of Management が実施するイノベーションを学ぶツアー。概ね1週間のプログラムで, 個別のニーズに応じたイノベーションツアーを実施。

<https://www.lahav.ac.il/en/home>

## 日本におけるイスラエル関連イベントの今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

### サイバー セキュリティ先進国のイスラエルから学ぶ、これから企業が取り組むべきセキュリティ対策とは（2022年3月2日、オンライン）

本セミナーでは、駐日イスラエル大使館の後援により、イスラエルにおけるセキュリティへの取り組みを解説。それをふまえて、現在の日本におけるセキュリティ対策の状況を整理し、先進国に後れを取らないためには、企業としてどのような取り組みを推進していけばよいか説明。また、イスラエル最先端のセキュリティソリューションを展開している各社の取り組みや製品紹介を実施。

[セキュリティ先進国のイスラエルから学ぶ これから企業が取り組むべきセキュリティ対策とは \(wafcharm.com\)](https://wafcharm.com)

### 環境 JIIN イスラエル 廃棄物・リサイクル技術バーチャルイベント 2022（2022年3月9日、オンライン）

プラスチックごみの排出に起因する環境問題を始めとする現代社会の発展の裏で生じてきた廃棄物問題は、今や世界を脅かす課題となっている。スタートアップ国家として知られるイスラエルは、廃棄物問題とそのリサイクルに材料工学、バイオテクノロジー、ライフサイエンスといった学際的な観点から長年にわたり取り組み、画期的なソリューションを開発してきた。本イベントでは、関連のイスラエルの技術をオンライン形式で紹介。

[JIIN イスラエル 廃棄物・リサイクル技術バーチャルイベント 2022 – 駐日イスラエル大使館 経済部 \(israel-keizai.org\)](https://israel-keizai.org)